

令和7年度 トロリ線張替工事

仕 様 書

令和7年5月

沖縄都市モノレール株式会社

1. 総則

この工事仕様は、令和7年度トロリ線張替工事に適用する。

2. 工事目的

沖縄都市モノリール株式会社（以下、当社とする。）電路設備検査にて、電車線トロリ線摩耗量測定を実施した中で、要注意レベル（摩耗量 4mm）を超える可能性がある箇所が確認されたため、安全輸送の確保を目的としてトロリ線張替工事を行う。

3. 工事件名

令和7年度 トロリ線張替工事

4. 工事場所

P1 ～ P585（－0k 91m～12k 892m）の内 20 区間（100m×20）

5. 工事数量

・本線 上下線 20 区間（100m×20）

6. 工事期間

契約締結日～令和8年3月31日の間に実施するものとする。

（詳細の日程に関しては当社と協議すること。）

7. 工事時間

・00：35 ～ 04：50 （詳細の時間に関しては当社と協議すること。）

8. 工事仕様

- ・硬銅トロリ線（TGT-SN-110） 100m×20 本
- ・トロリ線押え金具（TGT-SN-110 用） 80 組

9. 工事上の注意事項

- ・作業着手前に当社責任者に承認を受けること。
- ・作業は丁寧に行うこと。
- ・作業場所の停電を確認し、検電確認を実施した後に作業を行うこと。
- ・高所での作業を行う場合は、工具の落下、転落等に十分に注意すること。
- ・作業前後に使用工具の員数確認を行うこと。
- ・電車線トロリ線交換後、電車線測定基準および判定基準に準ずる。

10. 貸与品、支給品

- ・ 工事に必要な照明、電源、水道は支給する。
- ・ 工事に使用する冷具等、当社所有の付属品や工作車については貸与する。
※ただし、消耗品は使用者にて準備すること。

11. 安全管理

- ・ 作業員の生命を守り、運転、設備の事故を防止し公衆の安全に努め無事故で実施するように努めること。

12. その他

- ・ 工事項目、詳細の記された施工計画書を提出すること。
- ・ 工事にに関する疑義等が生じた場合は、その都度、当社と協議すること。
- ・ 工事期間に他の工事、検査と工程が輻輳する場合は事前に協議すること。

13. 完成図書

工事完了後1ヵ月以内に下記に示す完成図書を提出すること。

- ・ 完成図書（1部）
- ・ 完成図書データ（一式）